

UNIPA : 9 4 1 3

報告書を書く ～前期レポートについて～

2024/7/4
社会調査演習 第13回

1

報告書を書く

- 調査報告書雛形ファイルについて
- 論文の型とこれまでの作業
- 前期レポート提出スケジュール
- 雛形ファイルによる報告書の執筆

2

調査報告書雛形ファイルについて

- 論文を書くことの練習として、まずは1本仕上げてみましょう
- 論文の型（書く内容、書き方）は決まっている
- 論文はどこから書き始めても良い
⇒方法、結果、考察、はじめに の順が書きやすい

3

レポート・論文とはそもそも？

戸田山和久, 2022, 『論文の教室—レポートから卒論まで』NHK出版

□論文には、型がある

- ◆論文とは、論文のかたちをした文章のこと
- ◆「**問い**／**主張**／**論証**」が基本のかたち

大事なことを
思い出そう



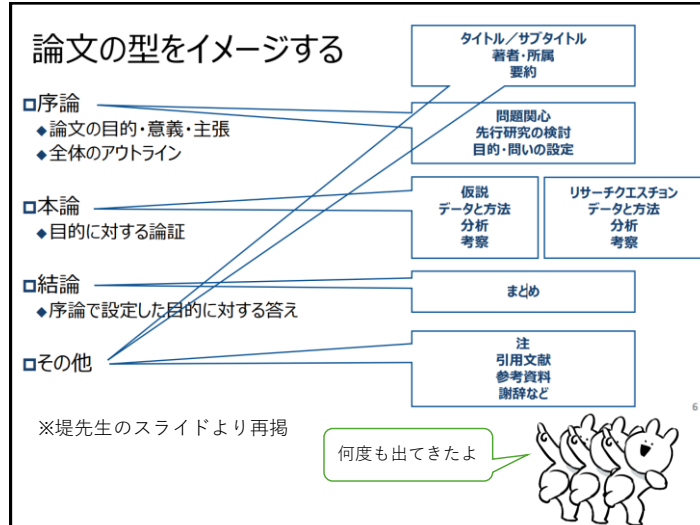
□与えられた問い、あるいは自分で立てた問いに対して、

□一つの明確な答えを主張し、

□その主張を論理的に裏付けるための事実に論理的な根拠を提示して主張を論証する

※堤先生のスライドより再掲

4



5

レポート（論文）の基本

- **他者に読まれる**ことが前提
- 「自分さえ分かればいい」は×
- 自分の「**主張・意見**」をデータに基づいて伝える
- 「私は〇〇だと思う」など個人の感想・意見は×
- データに基づきながら「主張・考え」を書く場
→ いかにも筋道を立て相手が納得するよう主張するか
- **情報は漏れなく**書く
- 「同じ研究をしたい」と思う人に「これを参考にどうぞ」と渡せるように

6

前期レポート提出スケジュール

- 第13回（7/4）
 - 報告書の書き方について講義&執筆作業
 - 《課題》仮説の設定，方法，結果を書いて提出（～7/8）。
- 第14回（7/11）
 - 提出課題へのフィードバック，執筆作業
 - 《課題》（修正）仮説&方法&結果+考察，序論までまとめて提出（～7/15）。
- 第15回（7/18）
 - 提出課題へのフィードバックと総括。⇒各自で修正。
- 前期レポート提出〆切 7/31（水）23:59

7

方法 の執筆

- 雛形ファイルは既にほとんど書かれている。
⇒今回は昨年度の調査データを使った二次分析なので，既書いてあります。
- ⇒自分の分析で使用した項目についての部分のみ，追記してください。
- 書き方は（例）を参考に。項目部分のみ書き直して（例）をそのまま使っても良い。
- ※後期は自分たちで調査を行うので，方法の部分も自分で書きます。

8

結果 の執筆

- 雛形ファイルに貼り付けてある図表と同じ種類の図表を貼り付ける。
- ⇒単純集計結果（独立，従属それぞれ）とクロス集計結果
 - 「シートの保護」を解除して図表を微修正
 - 「形式を選択して貼付け」で図として貼付け
- 図表から読み取れる傾向を文章でまとめる。（前回課題）
- 統計的検定の部分は書かない。クロス集計の結果から仮説が支持されたかどうか判断する。

9

考察 の執筆

- この研究の目的，方法，結果を端的にまとめる。
- 得られた結果から，理論仮説レベルで主張を書く（仮説が支持されたか，されなかったか）。
- なぜそのような結果が得られた（得られなかった）のか，理由を書く。
- この研究の限界，もっとよくするためにはどうしたらよいか，などを書く。

10

序論 の執筆

- この研究の目的を書く。結論と整合性の取れる目的にする。理論仮説レベルと作業仮説レベル両方の表現を使う。
- 《余裕のある人》
- 先行研究や関連文献を調べて，なぜこの目的を導けるのか，導く必要があるのか書く。
 - この研究のテーマや現象について
 - どのような問題や課題を抱えているのか
 - どんなことが明らかになっているのか
 - どんなことが話題になっているのか
 - 何がわかったら何に貢献できそうか

11

その他

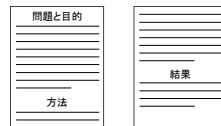
- 雛形ファイルの注釈はそのままにしておいてください。
- 今回は検定結果については触れません。仮説が支持されたかどうかは，クロス集計の結果から判断してください。

12

レポートの体裁

雛形ファイルは「スタイル」機能により、各種フォント設定済です。

- A4サイズで作成
- 字のフォントをそろえる
 - 題目や見出し：**ゴシック体**
 - 本文：明朝体
 - 英数字：Times New Roman, Century
- ページ数の挿入（表紙にはいらない）



13

文章の体裁

雛形ファイルは「スタイル」機能により、各種フォント設定済です。

- 字の大きさは大きすぎても小さすぎても×
- 見出しも本文も図表のタイトルもサイズは統一
- 文体（語尾）は「である調」に統一
- 段落の始まりは1文字分空ける
 - 1段落に1主張 ダラダラ続けない
- 1文1文最後まで書く
 - ：体言止め×（例：～が同性条件の平均値。）
 - ：箇条書き×（例：・参加者45名。）
- 本文は「両端そろえ」で見栄えよく

14